

とみや議会だより

第30号



第4回定例会P3
一般質問P5
委員会活動P12

▲鹿島天足別神社（大亀神社）

2024年(令和6年)2月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622



～誰もが見やすく読みやすい議会だよりを目指して～

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザインフォント
を使用しています。



あけまして

おめでとうございます

本年もよろしくお願ひ申し上げます



年頭のごあいさつ

新年あけまして、おめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、新しい年を健やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。また、日ごろより本市議会活動に対しまして、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年1月1日に発生いたしました能登半島地震により、犠牲となられました方々に衷心よりお悔やみ申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地域の皆様の安全確保と1日も早い復興を心よりご祈念申し上げます。

昨年は、「マルシェ交流館」や「荷宿」の整備をはじめ、12月には市営墓地のオープン、また、子育て支援施策として「学校給食費の完全無償化」、「子ども医療費の完全無償化」を行うなど、「すみたくなるまち日本一」の実現に向け、昨年の干支であるうさぎの如く飛躍してまいりました。辰年となる本年もさらにスピード感をもって成功に近づいていくものと確信いたしております。

また、本市は「住み続けたい街ランキング」をはじめ、様々な自治体評価ランキングにおきまして、連続して東北第1位、県内第1位となるなど、高い評価をいただいております。

私も市議会といたしまして、これからも市民の皆様が「この富谷に住み続けたい」と感じて頂けるよう努めてまいりますので、今後とも皆様方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

富谷市議会 議長

金子

透

第4回定例会議案審議 一般会計補正予算

令和5年第4回定例会は、11月30日から12月11日までの12日間の会期で開かれました。

令和5年度一般会計補正予算は、21億7196万円を追加し、歳入歳出の予算総額を195億7958万円とするものです。

歳出の主なものは、総合病院誘致事業、住民税非課税世帯等物価高騰対策支援事業、ふるさと納税推進事業などです。

定例会において、総合病院候補用地取得、条例の改正、人事案件など、全ての議案を原案どおり可決しました。

総合病院誘致 土地の取得について

問 明石台地区にした富谷市としての妥当性は。

答 なるべく仙台市に近い場所、なおかつ必要な面積を確保できる場所として決めました。

問 14億円という額の妥当性は。

答 開発法を用いて、適正に平米当たりの金額を算出して出した数字です。

問 明石台にお住まいの皆さんに、どのように地域が変わっていくのか、今後住民への説明はありますか。

答 土地は市の所有になります。しかし、立地する

る場合はその設置者が住民説明会を行うと思えます。ただ、市としてもこれまで以上に情報の提供、説明は最大限努力していきたいと思えます。

問 組合、地権者の経済的な不利益とは。

答 組合維持経費が月250万円づつかかります。組合の解散時期が延びるほど、地権者が受け取る想定金額が減っていくということですが。

問 総合病院誘致が白紙になった場合のリスクヘッジは。

答 今の段階では白紙ということとは想定していません。万が一合意に至らない場合、あの土地は立地条件がいい場所ですの

で、その段階でしっかりと有効に活用できるように考えたいと思えます。

問 全市民への説明は。

答 市民に対し広報とみやを通じて説明しました。あわせて、市民懇談会でも説明しています。

補装具交付修理

問 補装具の交付修理事業費が毎回増加傾向ですが、この内容は。

答 車椅子が40万円前後、座位保持装置修理で約32万円、重度障がい者の意思伝達装置が約44万円、等となっています。

公共施設電気料金高騰対応

問 蛍光灯をLED化するなどで経費削減になると思うので未対応のところは早急に対応すべきでは。

答 本市ではゼロカーボン計画を作成しておりLED化は必要不可欠と考えているため進めていきます。

学校の特別教室 エアコン設置

問 小学校特別教室エアコン設置工事の予算が計上されていますが、設置完了時期は。

答 実施設計が、来年度6月末までに完了する見込みです。

問 中学校に関して同時に進行できなかった理由

答 国の補助金を活用しながら最大限取り組みます。

●●●その他主なつかいみち●●●

- 総合病院誘致事業 14億 130万円
東北労災病院と県立精神医療センターの誘致に係る土地を購入します。
- 住民税非課税世帯等物価高騰対策支援事業 1億8,819万円
住民税非課税世帯等に対して1世帯あたり7万円を支援します。
- ふるさと納税推進事業 9,147万円
ふるさと納税寄付者の増加を見込み返礼品等を購入します。
- 公共施設電気料金高騰対応 6,923万円
電気料金の値上げに伴い小・中学校をはじめとする公共施設の電気代。

第4回定例会(11/30~12/11) 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	小松	佐藤	伊藤	須藤	畠山	荒谷	菊池	渡邊	村上	塩田	畑山	長谷川	浅野	出川	青柳	渡邊	菅原	金子	提案者	
				大介	浩崇	嘉樹	義	由美	敏	美穂	清美	治	智明	和晴	る美	直子	博一	信義	俊一	福治	透		
職員の給与に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	-	市
議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	-	
富谷市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	-	
富谷市非常勤消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	市
富谷市水道事業の設置等に関する条例及び富谷市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
富谷市給水条例及び富谷市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和5年度富谷市一般会計補正予算(第5号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	
令和5年度富谷市市営墓地特別会計補正予算(第2号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	長
令和5年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和5年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和5年度富谷市下水道事業会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和5年度富谷市水道事業会計補正予算(第3号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	提
土地の取得について	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	
和解について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	
和解及び損害賠償額の決定について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	
監査委員の選任につき同意を求めることについて	17	0	原案同意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	案
富谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	17	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
富谷市国民健康保険税条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和5年度富谷市一般会計補正予算(第6号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和5年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和3~5年度(仮称)やすらぎパークとみや整備工事請負契約の変更について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

○賛成 ×反対

※議長(金子透)は採決に加わりません。

※「監査委員の選任につき同意を求めることについて」は、無記名投票のため各議員の賛否は明示しません。

市政を問う

一般質問

第4回定例会では11人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を6ページから11ページまで発言順に掲載しています。

文章については、議員自ら作成していますので、原則として原文のまま掲載しています。

なお、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

6P 青柳 信義 議員

- 防災対策及び防災教育について

6P 出川 博一 議員

- 令和6年度予算編成基本方針は
- どうなる 第9期介護保険料

7P 畠山 由美 議員

- 結婚支援にむけた取り組みについて
- 生理に伴う欠席に配慮を

7P 浅野 直子 議員

- 子育て支援事業について
- 物価高騰対策と有害鳥獣対策について

8P 須藤 義 議員

- 子育て世代への経済負担軽減政策について

8P 荒谷 敏 議員

- ゼロカーボンシティの推進について

9P 渡邊 清美 議員

- 医療的ケア児(者)について
- 発達障害、支援が必要な児童生徒について

9P 塩田 智明 議員

- 住民税非課税限度額を仙台市並みに
- 印鑑登録証明書発行をマイナカードで

10P 畑山 和晴 議員

- 「学びあい」の一層の発展を
- 障がいのある方の就労支援について

10P 小松 大介 議員

- 食料自給率の向上と地産地消について

11P 伊藤 嘉樹 議員

- 緊急車両の通行を妨げる狭路等対策について

このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、次ページ以降の見出しと異なる場合があります。

問 宮城県防災指導員の育成状況は

答 防災指導員274名が取得・登録

近年、地震や風水害など、甚大な被害が毎年のように全国各地で発生しています。

災害から身を守る行動

として、市民一人ひとりの普段からの物心両面の備えが何よりも重要です。特に本市は大きな山も川もなく、海にも接しておらず、幸いなことに今まで大きな災害に遭わずにきましたが、今後直下型の地震などが懸念されます。

今後必ず起こり得る自



▲ 町内会防災備品

然災害に備えて「自助」「共助」「公助」それぞれの役割の重要性を認識していかなければなりません。

災害は予測できないものであり、自分の身を守るためには、自ら防災意識を持ち、防災知識やスキルを身につけることが重要であります。また、

他者や社会の安全を支えることができるよう、防災教育やボランティアなどを通じて防災の価値観や責任感を育むことが必要です。

問 宮城県自主防災組織育成事業の活用状況は。

答 自主防災組織で延べ9組織、町内会単位で、

延べ13町内会、総額で710万円。発電機、AEDが多い傾向にあります。

問 一時避難所となる町内会館の防災備品の管理



青柳 信義 議員

は大丈夫ですか。

答 町内会で管理している防災備品は町内会の協力を頂き把握します。

問 防災訓練において、

中学生とのかかわりを多く持たせた訓練の具体的な事例の展開は。

答 他の中学校でも防災活動に参加協力するよう取り組んでいきます。

問 MCA防災行政無線の防災以外の有効活用方法は。

答 他自治体の事例を参考にして検討します。

問 災害弱者と言われる情報要支援者、視覚・聴覚障がい者への支援は。

答 対策がそれぞれ違ってきますので、有効性を見極めながら今後検討していきます。

問 第9期介護保険、準備基金活用を

答 基金の活用も視野に検討する

第8期介護保険事業計画は、令和3年から5年度を計画期間としており、今年度が最終年度になります。第7期と第8期介護保険事業計画における

介護保険料の基準額は、据置きとなる月額5750円、つまり6年間同じ5750円でした。

問 介護給付費準備基金の残高は。

答 9月末現在で約7億円です。

問 私は準備基金とすれば、1か月分の支払いができればよいのではないかと考えています。令和6年度の年間給付費の推

答 これまでも保険料の上限を抑制するために基金を活用していま

計が32億円弱です。月間にすれば2億7000万円です。令和6年度の年間給付費の推

答 介護給付準備基金の2か月分は最低確保したいとこれまでも答弁してきました。

問 過去の経緯を調査しますと、第7期計画時に準備基金1億1000万円を活用し、282円引き下げ月額5750円。第8期では7000万円を活用し、173円下げ

【表紙】
令和6年度介護保険事業計画
第9期の準備基金活用

金を活用しています。12月に国の基本指針なり、介護報酬の改定率の大幅が発表されます。それに基づいて、見直しを図り基金



出川 博一 議員

の活用も視野に検討したいと考えます。

問 11月16日に行われた介護保険運営委員会での意見として、「50代からの段階から、介護を必要としないような人生を送るにはどうしたらいいのかが視点があるべきだ」という委員からの発言がありました。

答 今後の施策はどのように考えますか。

答 今後につきましては、いわゆるフレイル予防、健康から介護認定までの中間層の方々への施策の部分の視点を少し若い方に向けて、次の第9期計画は今考えているところ

問 学校での生理に伴う欠席に配慮を

答 早い段階から説明をしていきたい

問 文科省は高校入試において、生理に伴う欠席が不利にならないよう教育委員会に通知しました。中学の入学時等の早い時期に周知を行うことにより生徒の精神的、身体的負担が減るのでは。

答 現在、トイレに置かれることはなく、わずか10分間の休み時間の中で考えますと、トイレに置くことが望ましいのでは。

答 現在、緊急時に備え、トイレに保管場所を掲示するなど、児童生徒が困ることがないように配慮しているところですが、トイレへの配置も検討したいと思っています。



島山 由美 議員

問 結婚支援に向けた取り組みを

答 交付金の活用等、検討を進めます

問 11月上旬に中学3学年を対象とした進路説明会において周知に努めています。今回の通知を受け、早い段階から丁寧に説明をしていきたいと思っています。

問 未婚化や晩婚化、非婚化の要因で婚姻率は低下し、少子化問題にまでつながっています。本市においても出会いの場をサポートする支援策が必要では。

答 少子化傾向は本市でも課題であると考えていますので、今後は、政府の交付金等を活用し、本市の特性なども生かし、検討を進めていきます。

問 未婚化や晩婚化、非婚化の要因で婚姻率は低下し、少子化問題にまでつながっています。本市においても出会いの場をサポートする支援策が必要では。

答 少子化傾向は本市でも課題であると考えていますので、今後は、政府の交付金等を活用し、本市の特性なども生かし、検討を進めていきます。

問 生理用品のサポートに関し、保管場所が保健室や職員室など、学校によって対応が異なるよう

問 未婚化や晩婚化、非婚化の要因で婚姻率は低下し、少子化問題にまでつながっています。本市においても出会いの場をサポートする支援策が必要では。

答 少子化傾向は本市でも課題であると考えていますので、今後は、政府の交付金等を活用し、本市の特性なども生かし、検討を進めていきます。

問 物価高騰対策について

答 先進的取り組みも含め進めます

問 国の物価高騰対策のために積み増しされた「重点支援地方交付金」について、活用に向けて自治体の取り組みが重要です。市民生活の身近な支援の視点から、灯油・燃料費助成などの支援が必要であるという認識を持っています。

問 物価高騰に対する今後の対策と支援は。

答 本市独自の助成制度実施に向けて検討します。特に高校生に対するヘルメット購入助成は、支援が始められるとなれば、全年齢、全市民

問 物価高騰に対する今後の対策と支援は。

答 本市独自の助成制度実施に向けて検討します。特に高校生に対するヘルメット購入助成は、支援が始められるとなれば、全年齢、全市民

答 物価高騰、生活に影響を及ぼす厳しい状況です。当初予算に向けて、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。

問 物価高騰に対する今後の対策と支援は。

答 本市独自の助成制度実施に向けて検討します。特に高校生に対するヘルメット購入助成は、支援が始められるとなれば、全年齢、全市民

答 物価高騰、生活に影響を及ぼす厳しい状況です。当初予算に向けて、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。

問 子ども誰でも通園制度について

答 有効性の高い取り組みです

問 親の就労を問わない通園制度に対する取り組みは。

答 不登校対策の一つに「COCCOLOプラン」の導入は。

問 育児の孤立や育児負担軽減へ有効性は高いと思いますが、まずは待機児童ゼロへ取り組みます。

答 導入の方向で国の補助金活用で、次年度予算に要求し、進めているところでは。

問 育児の孤立や育児負担軽減へ有効性は高いと思いますが、まずは待機児童ゼロへ取り組みます。

答 導入の方向で国の補助金活用で、次年度予算に要求し、進めているところでは。



浅野 直子 議員



問 子育て世代へ経済負担軽減政策は

答 状況に応じ今後も着実に実施する

本市では「子ども医療費の完全無償化」「学校給食費の完全無償化」を実現しました。しかし昨今の物価高騰や各種税負担の増加などを背景に「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

は、対象を拡大し増額も必要では。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

財源が必要なため総合的な観点で検討します。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

就学援助制度の「補助対象品目」とは。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

教材、修学旅行、新入学用品、給食等です。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

保護者が本市の小学校、中学校に子どもを通わせるのに必要な、これら学用品の費用総額は。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

本市平均では年間、小学校12万円、中学校19万円です。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

仮に小学生が3人いれば年間36万円かかるわけで保護者にとって非常に大きな負担だと考えます。これは文科省が各教育委員会あてに配慮を求めた「過重な経済的負担」ではありませんか。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

本市は今年度から学校給食費無償化をし、他の自治体に比べれば3ないし4割負担軽減している認識です。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

昨今の世情等に鑑みると、多くの子育て世代が経済的に苦しい状況下に置かれています。義務教育に係る学用品等の費用については、できる限り無償化していくことが喫緊の課題と見解は。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

今年度から給食費を完全無償化したことで3億円近くの税収負担が恒久的に必要なようになります。これも国が本来やるべきだと思っておりますので、国がしっかり支援をする環境を整えば、その財源を次の施策に打ち出せると思いますので、その状況に応じて取り組んでいきます。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

公民館やスポーツセンター、武道館などのLED照明への切替えは。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

省エネ対策の徹底やLED化などの省エネ設備の導入が重要と認識しています。計画的な対応を進めます。



須藤 義 議員

問 ゼロカーボンシティの推進について

答 スピーディーに対応していきます

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

土地の抽出結果なども踏まえて、継続的に検討を進めます。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

公民館やスポーツセンター、武道館などのLED照明への切替えは。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

省エネ対策の徹底やLED化などの省エネ設備の導入が重要と認識しています。計画的な対応を進めます。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

公用車のEVへの切替の具体的な対策は。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

公用車の新規購入・更新に合わせたEVの導入やインフラ整備などの検討を進めています。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

家庭のエネルギー消費量収支をゼロにする住宅とは。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

新規住宅の整備時に省エネと創エネを組合せた設置を推奨し、既存住宅については省エネ改修や断熱性を進めています。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

現在、関係している課が横断的に協議しながら進めていますので今のところは考えていません。今後の検討とします。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

LED化については、リース方式によるZEH化を推進するよう、民間事業者と連携した取り組みを進めます。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

ゼロカーボンシティを本格的に取り組むには新しい課の設置が必要では。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

現在、関係している課が横断的に協議しながら進めていますので今のところは考えていません。今後の検討とします。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

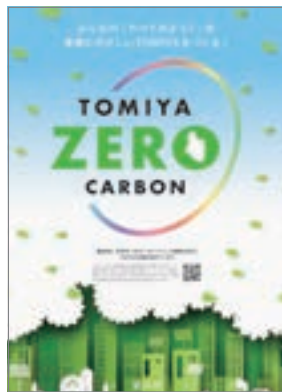
現在、関係している課が横断的に協議しながら進めていますので今のところは考えていません。今後の検討とします。

地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出量を削減し、持続的に検討を進めます。

現在、関係している課が横断的に協議しながら進めていますので今のところは考えていません。今後の検討とします。



荒谷 敏 議員



「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

「生活が苦しい」と感じる世帯が多いのが現状です。

問 医療的ケア児・者の相談体制は

答 課題を共有し支援を検討している

令和3年9月「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行されました。

医療的ケア児、ケア者は、全国で推定2万人、県内には、医療的ケア児333人、医療的ケア者301人が、医療的ケア、介護を受けながら在宅で過ごしています。

災害時、電源の確保、個々の避難計画を立てることが重要です。

問 市内での医療的ケア児・ケア者の現状、全数の把握は。

答 医療的ケア児13名、医療的ケア者6名です。



問 相談状況は。

答 早期に訪問し相談対応を行っています。

問 災害時の医療的ケア児・ケア者に対する個別計画の策定状況は。

答 地域防災計画に基づき、避難行動要支援者避難支援プランを策定し、本人同意に基づき支援者名簿と個別計画の作成を定めています。

問 発達障害児の教育現場での現状は

答 増加傾向にあり教員の確保が課題

文科省の調査では、通常学級に在籍し教育的支援が必要とされる児童生徒は、小中学校35人学級で、3人程度が支援を必要としています。

また、通級指導教室で指導を受ける児童生徒は

小中学校で10.6%と年々増加しているものの対応が十分に出来ていません。



渡邊 清美 議員

問 住民税非課税限度額を仙台並みに

答 前向きに検討します

住民税の非課税限度額は、条例で定められているため、任んでいる地域で条件が異なります。富谷市は、県内で一番低い限度額になっています。

現在、富谷市のパート主婦等には、非課税の適用を受けるため、就業時間を調整して年収93万円までに抑えている方が少なくありません。働き方も多様化しています。仙台市並みに年収100万円まで非課税となれば、女性活躍の環境づくりを後押し

するものと考えます。

問 パート収入等の年収が80万円から93万円以下で住民税課税対象外の人数と100万円以下の住民税課税対象の人数は。

答 該当者は、それぞれ809人、668人です。

問 市民の声は。

答 納税通知書発送後、転入してきた方が「収入金額が変わらないのに、なぜ富谷市では税金がかかります。

問 印鑑登録証明書をマイナカードで

問 条例改正の必要性を検討します

答 必要性を検討します

コンビニでは、マイナンバーカードで印鑑登録証明書を受け取れますが、市役所等の窓口では受け取れません。本市としては、さらにマイナンバーカードの活用を広げる必要があると考えます。

問 条例を改正し、改善すべきでは。

答 課題解消と条例改正の必要性について慎重に検討します。



塩田 智明 議員

問 「学びあい」の一層の発展を

答 今後も引き続き効果を高めま



畑山 和晴 議員

問 現在、市内の小中学校で教師主体の「教え込む」授業から子どもたち主体の「学びあい」に転換は図られていますか。

答 本市教育方針の柱である「学びあい」は、ESD（持続可能な開発のための教育）を基盤とし、成功や失敗を糧に学び合う中で子どもの自己肯定感を高め、社会を生き抜く力を自ら育むことを目的に平成28年度より取り組んでいます。

現在、全小中学校で



「学びあい」の学習スタイルが浸透し、他者との対話、協働により課題解決に向かう学習が確立されています。令和2年度に改定された学習指導要領では、主知的、対話的であり、今後も引き続き、深い学びの重要性が示されました。本市の「学びあい」は先駆けて実践しており、今後も引き続き、より効果を高めていきます。

問 障がいの方の就労支援について

答 ネットワークの充実を図ります

問 障がいのある方に対する社会保障の在り方、就労支援についての本市の取り組みは。

答 障がいのある方のニーズを踏まえ、雇用施策と福祉施策のさらなる連携強化が必要であり、就労支援の取り組みは、富谷市・黒川地域自立支援協議会、就労支援ネットワークなどで、基幹型の機能も担う障がい者就業生活支援センターの協力

の下、企業も含めた地域支援ネットワークの充実強化を図っていきます。

問 障がい者手帳を保持している小中高生の今後

答 卒業後に向けた就労場所の確保は喫緊の課題であり、今後も就労支援ネットワーク会などを通して連携を強化し、就労支援に努めます。

問 本市における地産地消の推進は

答 あらゆる角度で推進します



小松 大介 議員

本市は子育て世代の支持を得て、新興団地の人口増加が目まじしい一方、農家の過疎化が顕著です。特に、本市で生産される米はネオニコチノイドフ

リールという大きな付加価値があるにもかかわらず、その価値は、市内消費者はおろか、生産者にさえ周知されていないのが現状です。

問 富谷市産米の地産地消を進める意思と計画は。

答 学校給食や市立保育所の給食において富谷市産米を提供し、食育も兼ねた地産地消を進めています。今後は生産者や農協等とも連携を図りながら、新たな施策についても検討します。

問 市民農園の利用推進で工夫していることは。

答 広報紙やホームページなどで募集するとともに、初心者の方でも気軽に

に始められるよう、基礎から学べる講習会などを開催しています。

問 市民農園を若い世代が使える環境を整えていくことに対して見解は。

答 活用いただけるようPRを進めていきます。

問 小中学校における農業体験の授業は。

答 総合的な学習の時間等を活用し、年間指導計画に基づく米・野菜の栽培から食するまでの一連の体験活動など様々な農業体験を実施しています。

問 給食センターの食品残渣の処理方法は。

答 以前は堆肥化していましたが、費用対効果などの観点から、現状はすべて廃棄処理をしています。

問 緊急車両の通行を妨げる狭路等対策

答 全ての市道で通行可能が望ましい

緊急車両の通行に支障をきたす道路が複数存在

することがわかりました。今泉坂ノ下地区にて狭路により救急車が進入できず時間を要しました。市民生活の根幹である安心安全に直結する問題であり、拡幅や延伸等の単純な道路整備はできなくても、何かしらの対策を考へるべき課題だと考えます。

答 今泉地区の市道深苗代線の狭路区間、とちの木1丁目6地先の市道栃木沢1号線と市道栃木沢2号線の交差点部の2ヶ所、志戸田地区の市道3路線、しんまち地区の市道町北裏線の計4ヶ所です。

問 すでに把握している箇所の整備計画の現状を伺います。

答 とちの木1丁目地区の市道交差点部については、改良の実現性について検討します。

問 狭路箇所が新たに判明した場合の整備方針については。

答 全ての市道が緊急車両の通行を可能にすることが望ましく、市民の安心安全な生活に寄与するものと認識しています。なお、整備の実施については、費用対効果の検討



▲今泉坂ノ下狭路部



伊藤 嘉樹 議員

や地元及び関係機関との協議により判断します。

問 今泉地区の皆様の協力で救急隊員を奥まで運ぶ、要救助者を引き連れて救急車まで戻ってきたという状況も聞いています。これは災害ではありませんが、共助の成功事例だと考えます。こういった情報を展開し、例えば自主防災組織もしくは町内会などへの協力の要請などはできませんか。

答 担当課と情報共有をしながら協力をいたいただく話をしたいと考えます。

請願と陳情の提出方法

市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

●請願書

請願書を提出する場合は、市議会議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると、本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は、請願者に通知されます。

また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることになります。

●陳情書

陳情書を提出する場合は、市議会議員の紹介は不要です。陳情書は議員に配付されます。

請願書・陳情書について、詳しくは富谷市議会HPをご覧ください。

陳情書

- 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充、格差のない全国一律最低賃金制度の確立を求める政府に対する意見書採択の陳情書

宮城県春闘共闘会議

代表幹事 高橋 正行

- 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情

行橋市議会議員 小坪 慎也

全て議員配付となりました。

よりよいまちづくりのために

調査しました

(10月～11月実施)

一般質問

委員会活動

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 10月19日
山形県は、「カーボンニュートラルやまがた県民運動」において、2050年の県を担う世代を巻き込んだ先進的な事業を展開しています。第4次山形県環境計画で「持続可能な社会をけん引する人づくりと県民総ぐるみによる運動の展開」を

全体に共通する施策とし、取り組みを進めています。ゼロカーボンは市民の方々が脱炭素に対しての意識をしてもらう事が重要であり、特に子どもたちへの教育が最重要であると思います。特にタブレット一人一台ある教育環境を生かすべきです。

ゼロカーボンに向け全庁を挙げて協力し、富谷市民に進むべき方向や、実施すべき事を、具体的かつ明確に示し、特に次世代を担う若い方にも関心を持ってもらう事で、富谷市を挙げてゼロカーボンシティを目指す必要があると感じます。

カーボンニュートラルの取り組みについて 市を挙げてゼロカーボンシティを目指し実行可能な施策を

調査先：山形県
環境企画課カーボンニュートラルGX戦略室
建築住宅課



総務常任委員会

学校給食センター 物価高騰による影響について 食育に関する意識の向上 をはかる環境が必要

調査先：富谷市学校給食センター

◎調査日 11月2日

今年4月より完全無償化となり、物価高騰による食品調達等の課題や栄養価の現状などを調査しました。

無償化による財源は、ふるさと納税分や財源の積み増しで賄うことで確保されていますが、物価高騰による食材の調達



は栄養士や関係機関連携による努力が伺えました。外部委託による経費削減は、計画どおりにおよそ800万円を達成できています。

しかしながら、残食は微増でありもっと食育に関する家庭や教育現場で意識の向上を図る環境も

必要であると認識しました。今後も栄養のバランス、アレルギー児童への対応、パート従業員への働き方改革なども含め、安心・安全な給食の提供を注視していきます。

市道穀田三ノ関線道路改良事業の 進捗状況について 年度内の早期完成、開通を

調査先：建設部 都市整備課

◎調査日 10月24日

2018年、市道穀田三ノ関線道路改良事業が開始し、5年が経過しました。現在、整備区間全体の工事進捗率は、82%であり、市道仏所太子堂中線に接続する用地・物件保障についても地権者と同意に至り、整備事業の最終段階に入りました。

用地補償は等価交換が行われているが、物件保障については、建物移転補償料が少々高めの設定でないかと思われる点があるものの、市民から早期開通が望まれていることを踏まえれば、妥当な内容と思われます。今後は、年度内の早期完成、

開通を強く望むものです。また、市内各拠点を結ぶ都市計画の市内幹線道路については、周辺土地利用計画との調整を図りながら、交通の円滑化と利便性の向上を目指し、市内幹線道路ネットワークの整備、充実が求められています。



令和5年度

富谷市議会

★日時

2024年

3月30日(土)

午後2時開会

★会場

富谷中央公民館
2階 研修室

開かれた議会を目指し

議会公報生口会

を開催します



皆さんの参加をお待ちしています

議員全員協議会を開催しました

令和5年11月22日

- (1) 提出予定議案等に関する案件
- ① 令和5年度富谷市一般会計補正予算(第5号)
 - ② 令和5年度富谷市市営墓地特別会計補正予算(第2号)
 - ③ 令和5年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
 - ④ 令和5年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)
 - ⑤ 令和5年度富谷市下水道事業会計補正予算(第2号)
 - ⑥ 令和5年度富谷市水道事業会計補正予算(第3号)
 - ⑦ 土地の取得について
 - ⑧ 監査委員の選任につき同意を求めることについて
 - ⑨ 富谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

(2) 提出予定議案以外で説明を要する案件

- ① 富谷市地方創生総合戦略の取組状況について
- ② 富谷市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画(素案)

令和5年12月6日

- (1) 追加提出予定議案等に関する案件
- ① 令和5年度富谷市一般会計補正予算(第6号)
 - ② 令和5年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

令和5年12月11日

- (1) 富谷市選挙管理委員会委員及び補充員の任期満了に伴う委員などの選任について

人事

代表監査委員に

眞山 巳千子さん 再任

令和5年12月23日をもって任期満了となる代表監査委員に、市長から提案された眞山巳千子さん(富谷堂ノ前)を再任することに同意しました。

眞山さんは平成27年12月から代表監査委員を務め、今回再任されました。任期は4年です。

固定資産評価審査委員会委員に

佐々木 喜一さん 再任

令和6年1月31日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、市長から提案された佐々木喜一さん(西成田)を再任することに同意しました。

委員は、3人の委員で構成され、任期は3年です。固定資産税に係る固定資産の評価について不服がある場合、内容を審査するものです。

議会活性化調査特別委員会

市民に信頼され、開かれた議会、市民の負託に応えられる議会を目指し、調査をします。

11月30日

【議会活性化調査特別委員会】
前任期における調査報告について

- ・ 今期の調査について
- ・ 富谷市議会政治倫理条例の改正について
- ・ 議員研修会について

12月5日

【議会活性化調査特別委員会】
議会報告会について

- ・ 開催日時について
- ・ 開催場所について
- ・ 報告会の進め方と内容について
- ・ 小委員会の構成員について

富谷市議会録画配信URL

<https://tomiya-city.stream.jfit.co.jp>

富谷市議会インターネット

検索



次回の定例会は
2月下旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

TEL 022-358-0622



平成11年に開園、令和4年に新制度幼稚園へ移行した本園では、満3歳児から5歳児の子ども達が元気に活動をしています。多様な関わり合いの中で自分を表現することや相手思いやる大切さを学び、幼稚園生活ならではの経験を積み重ねています。園庭では友だちを誘い合つて鬼ごっこや



ドッジボールで駆け回つて遊び、砂場では遊びに必要な物を自分達で集めて夢中になつて遊ぶ子ども達で毎日賑わっています。また、日々の遊びや諸活動、行事を通して「楽しかったね!」「またやりたいね!」という満足感や達成感が子ども達の意欲や原動力となり、次への一歩に繋がっています。

自分自身の頑張りや成長を喜び、また、友だちの頑張りや成長に気づき、自分のことのように喜ぶことができる子ども達の育成に、幼稚園として努めていきたいと思えます。

<表紙紹介>

新年を迎えた 鹿島天足別神社(大亀)

鹿島天足別(かしまあまたりわけ)神社。傍らには亀の形に似た大石があり市の史跡に指定されています。地名「大亀」の由来です。

令和5年第4回定例会が終わり、新年を迎えました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

この度の能登半島地震によりお亡くなりになられた方に哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

編集後記

今回の議会ではメディアも注目した総合病院誘致事業、物価高騰対策など、市民の皆様の生活に直結する、重要なテーマが多い議会でした。

3月には中央公民館にて議会報告会を開催いたしますので、多数の皆様のご参加を議員一同お待ちしております。

広報委員 小松 大介

ハーモニカの音色に 魅せられて

みんなの広場

大友美津枝さん (富ヶ丘)



15年前、地域の皆さんとハーモニカを吹けたら楽しいかなと思い、ハーモニカ指導者の本間千恵子先生にお願いしたところ快諾を頂きました。早速仲間を募り富ヶ丘公民館でサークル「フォルテ」を結成しました。先生はドレミから丁寧に教えて下さり練習を重ねました。日本の歌、歌謡曲、ポップス、民謡等レパートリーも増え、アンサンブル演奏が出来るようになりました。年に数回のハーモニカ演奏会があり参加させて頂く度に、他のサークル、プロの演奏を聴きハーモニカの奥深い音色、奏法に刺激を頂いております。これまで結成記念コンサートを富ヶ丘公民館で開催、大勢のお客様にお越し頂きました。介護施設等のボランティア演奏は、まもなく100回を迎えます。「フォルテ」は今年15周年を迎えます。活動を支えて頂いた本間先生、富ヶ丘公民館の皆様へ感謝の思いです。現在「いい日旅立ち」と「大阪ラブソディー」を和気あいあい練習しています。また皆様とお目にかかれる日を楽しみにしております。